



CAPTURE THE FRACTURE® PARTNERSHIP

骨折リエンサーサービス

二次骨折予防の必要性

An IOF initiative, supported by Amgen and UCB in collaboration with the University of Oxford





脆弱性骨折による負担



脆弱性骨折による負担

脆弱性骨折は日常的に発生

全世界で50歳以上の女性3人に1人、男性5人に1人



(3秒ごとに一人が骨折)

脆弱性骨折による負担

骨折治療の高い治療コスト

- EU：推定コスト年間375億ユーロ*
(約4.5兆円)

(Broken Bones, Broken Lives: A roadmap to solve the fragility fracture crisis in Europe. IOF 2018)



- 米国：推定コスト年間570億米ドル
(約6兆円)

Lewieckiその他 (2019) JBMR Plus)

*欧州主要6ヵ国に基づく分析：フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、スウェーデン、イギリス。

脆弱性骨折による負担

骨折は**QOL(生活の質)**に影響を与える



- 回復が遅く、致死率が高い
- 次の骨折発生リスクが増加
- 歩行能力の回復不能な喪失
- 自立力の低下

初回の脆弱性骨折...



= 立位から転倒した場合の骨折は、しばしば股関節、手首、または脊椎の骨折を引き起こします

初回の脆弱性骨折... すぐに二次骨折が発生

初回の骨折は
次の骨折リスク
の警鐘事象



医療機関が初回骨折後の骨折予防に対応できていない



偶発的な骨折原因の診断および治療が依然として不十分



薬剤治療介入により、将来の骨折のリスクが大幅に低下する

課題

多忙な病院システムにおいて、高リスクな骨折患者全員が迅速に骨粗鬆症の検査および治療を受けて、骨折リスクを減少させ骨折の連鎖をふせぐには？

有効な解決策

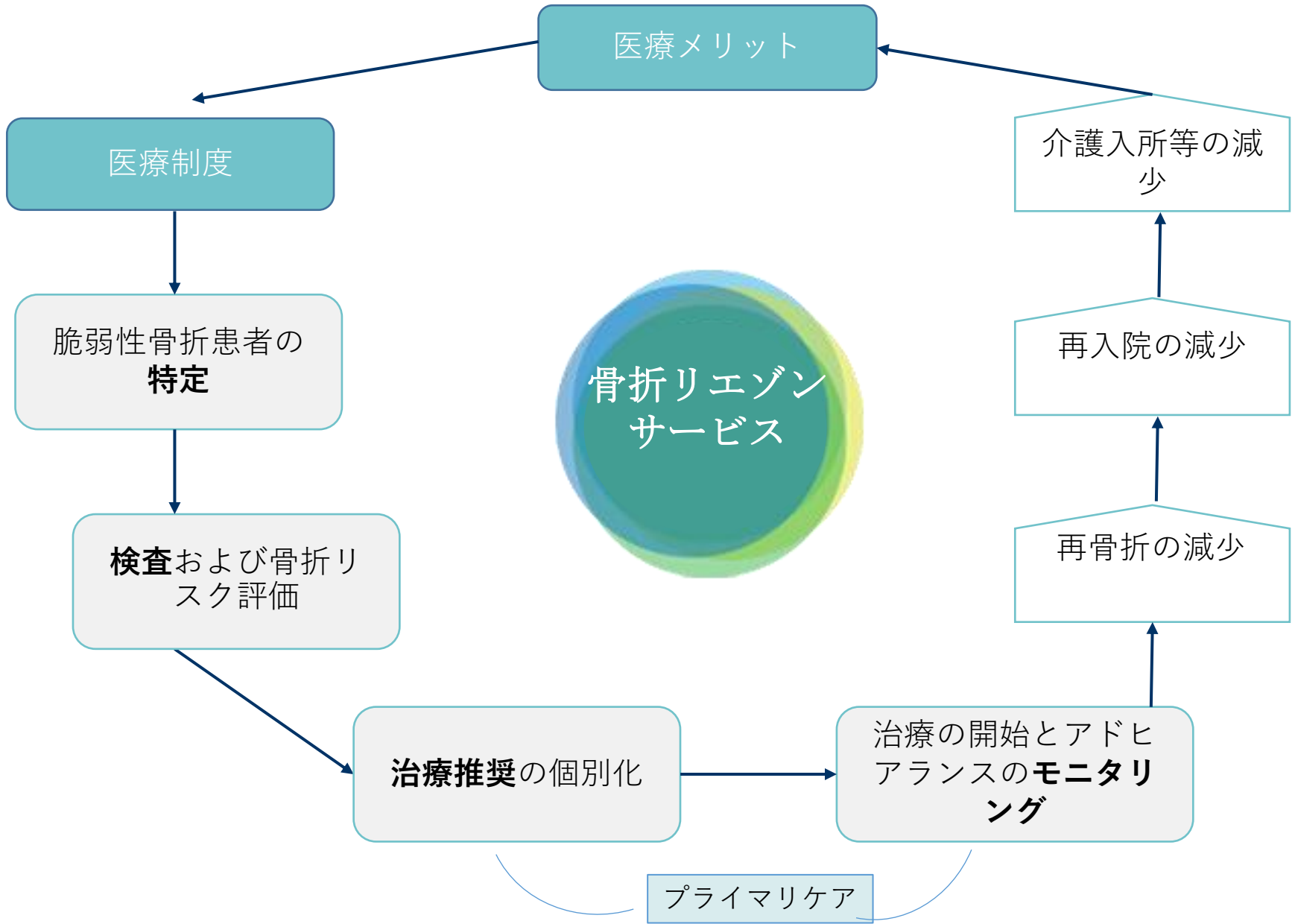
骨折リエゾンサービス (FLS) – 骨折患者ケアに対する協調的かつ複数の専門分野をまたぐアプローチ – 最も臨床的かつ費用対効果の高い二次予防ケアを提供

FLS : 実証済みのソリューション

専任チームが以下を実施 :

1. 脆弱性骨折患者を特定
2. 特定した患者の治療必要性を検査
3. 治療開始 (生活習慣、薬物治療、転倒予防)
4. 患者の良好なアドヒアランスのための追跡サポート
5. FLS実践の継続的な改善



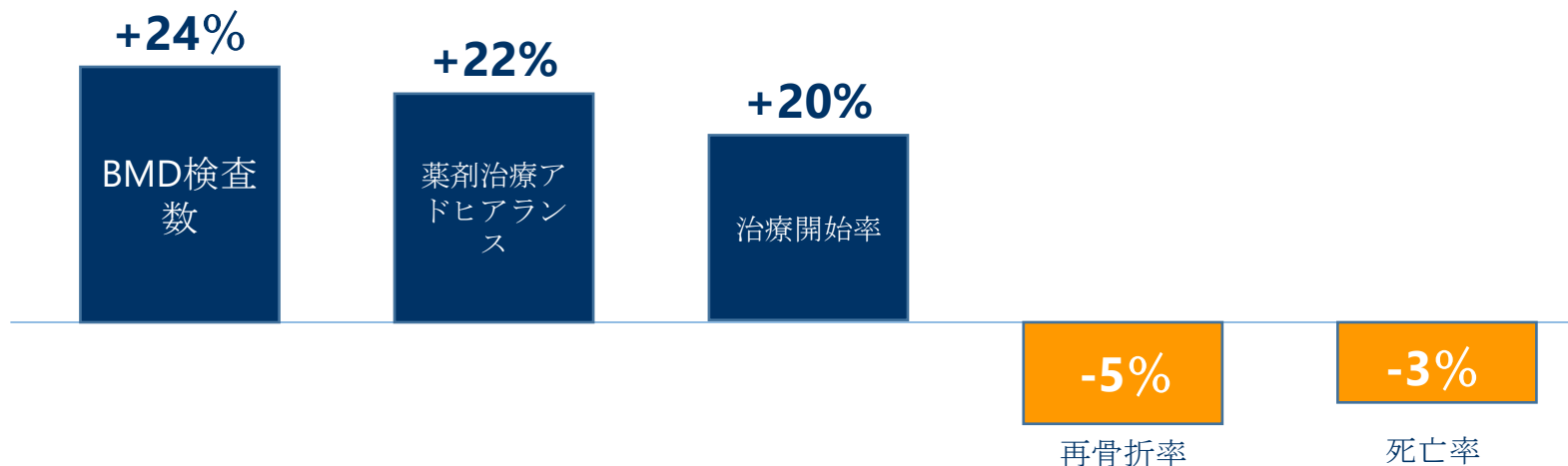


FLS : 実証済みのソリューション

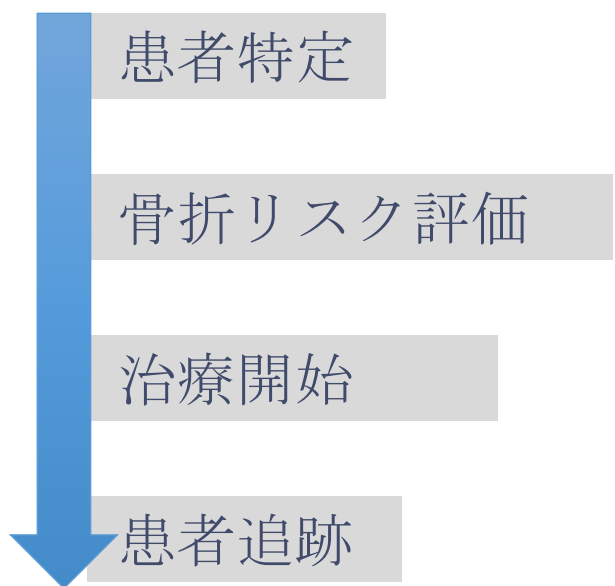
骨折リエゾンサービス (FLS)

= 費用対効果の高いケア提供モデル
全体的な結果を改善し、コストを削減

FLSの効果 (絶対的な変化)



骨折リエゾンサービス：構造



小規模な専門的医療サービス

クリニカルパスの提供を担当

推進者

専門看護師
管理者

患者用クリニカルパス
DXA/血液検査
治療/照会

「FLSの導入」に向けたステップ

最初のステップは、さまざまな関係者から支援を得ることです



地域

病院部門、
クリニック

地域

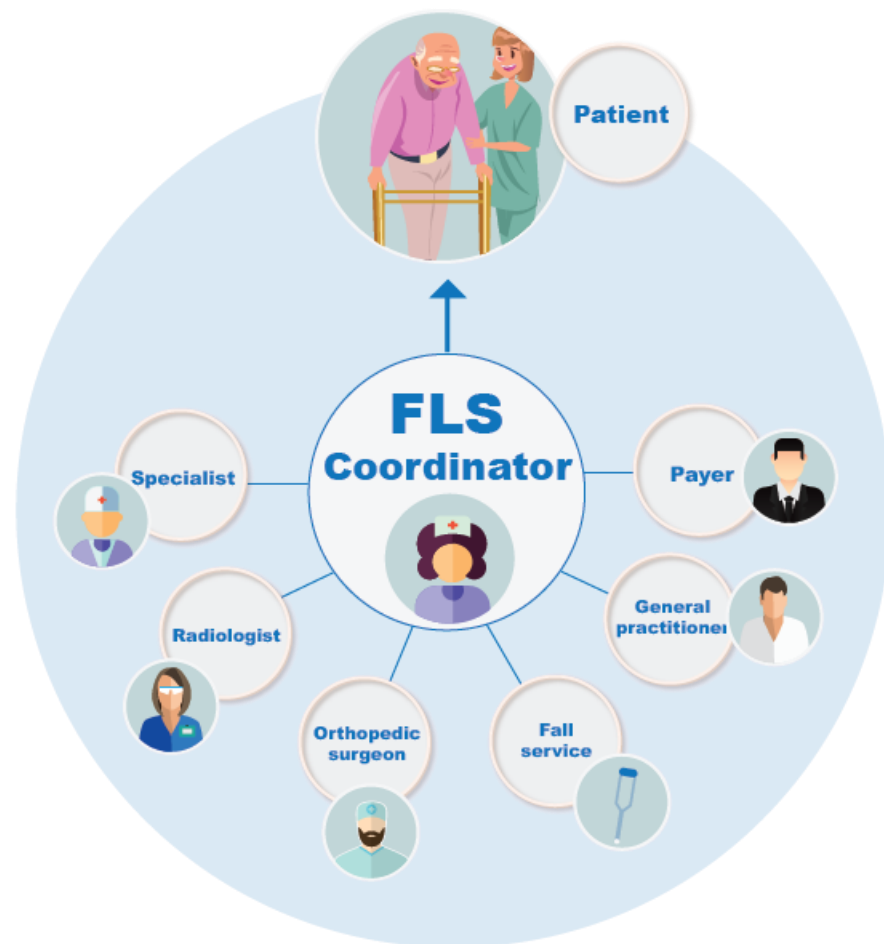
地方自治体、
病院管理機関、
医療管理組織

全国

厚労省、国民保健サービス、その他の行政機関、財務関係機関、民間医療機関、医療保険組織。

多専門職によるFLSプロジェクトチームを結成

- 主任臨床医/推進者
- 骨折コーディネーター
- 整形外科医
- 放射線科医
- リハビリ医
- リハビリスタッフ-理学療法士他
- 転倒防止サービス
- 専門看護師
- かかりつけ医
- 医療関連専門家
- 公衆衛生コンサルタント
- ケアマネージャー、管理者
- 薬剤師
- 患者代表者



独自のFLSサービスモデルを設計

1 目標設定

- 具体的かつ時間依存的な目標と目的を作成

2 特定

- 脆弱性骨折患者を捉える方法を特定

3 症例探索

- 適切なセッティングのための症例発見プロトコル（たとえば、入院病棟、骨折クリニック、画像診断）を作成

4 決定

- FLSサービスモデルに含める内容を決定 – ベストプラクティスフレームワークを参照

5 確認

- 多職種FLSプロジェクトチームのすべてのメンバーが基本的FLSの方式を承認していることを確認

FLSビジネス計画プロセス

FLSビジネス計画プロセスの主な成功要因



- FLSチームを結成
- 意思決定者と早期に関係構築
- 管理的ニーズを明確に把握
- 国の臨床ガイドラインに適合
- コストとメリットの医療経済モデル
- 意思決定者向けのビジネス計画の策定

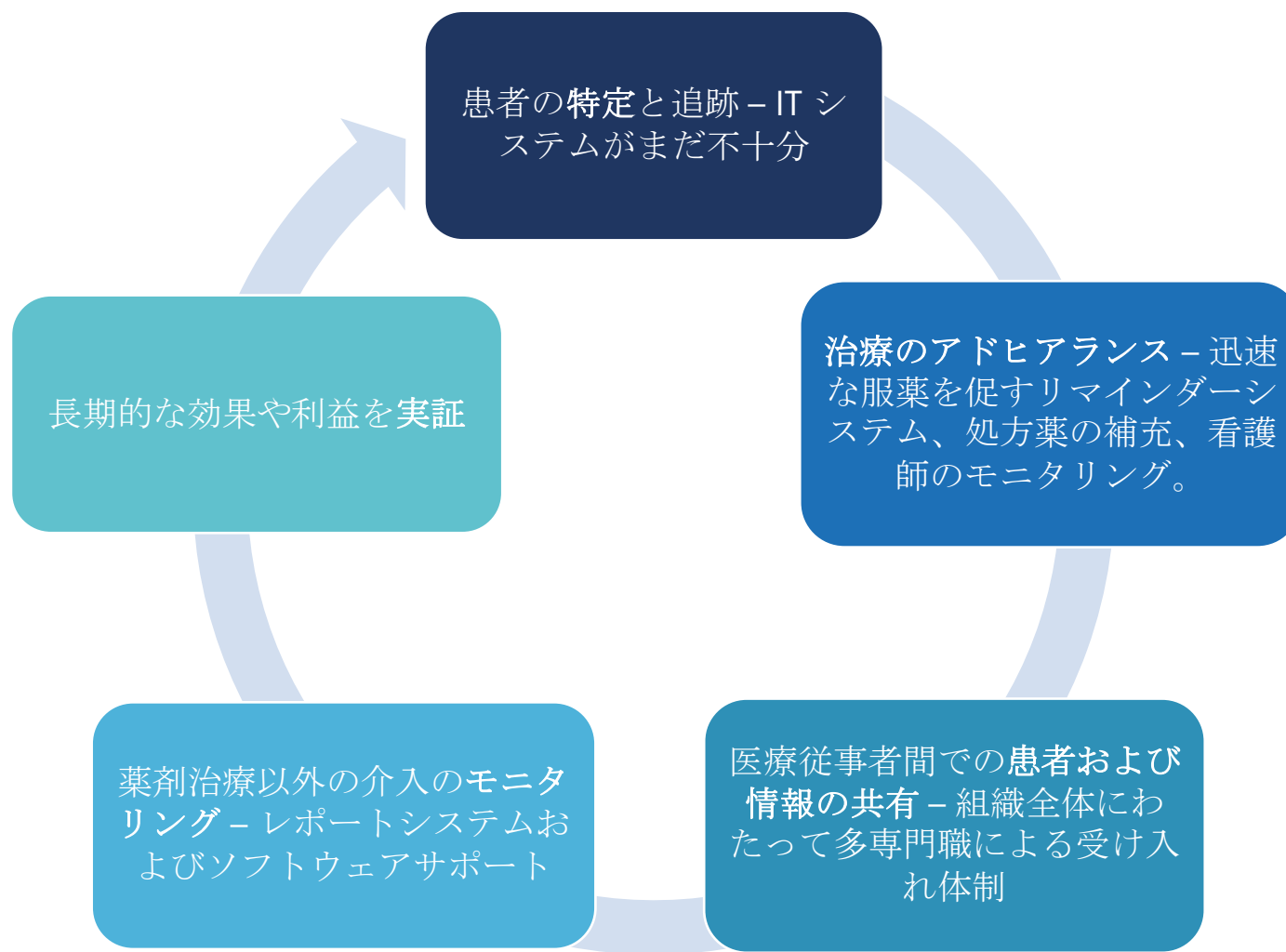
多施設FLS連合組織

国レベルでの提唱

- 試験的なFLSシステムの確立
- FLSの臨床的および費用対効果を示すデータを収集
- 関連する専門職/患者学会の協働体制を形成
- 国の実践ガイドラインを定義
- 現在のすべての二次骨折予防ユニットの全国的な監査を実施
- 統一されたベストプラクティスを達成するために、政府が支援する政策作業グループを探索
- 国レベルの政策を実施



継続可能なFLSの維持に向けた挑戦



FLSを成功させるためのファシリテーター



二次的予防をターゲットにするメリットを認識



FLSへの出資者を特定し、費用対効果の高い基本審査を実施



利用可能な治療法がコスト優位性を有する



整形外科医師コミュニティにおける関心の増加



入院から退院までの患者パスのレイアウト



脆弱性骨折の外科的管理の進歩が全体的なより良い結果につながる



整形老年医学の確立



患者を特定および追跡するためのデータベース開発



人口統計 - 必須なのは患者/公共のニーズ!

結論

- 脆弱性骨折患者診療における大きなケアギャップ
- 骨折リエゾンサービス（FLS）
 - 患者ケアの方針を効率化
 - リスクの高い患者を効果的に管理
 - 多数の専門職をコーディネートして連携
- 各施設で利用可能なリソースに適応できる実証済みモデル



www.capturethefracture.org



www.osteoporosis.foundation



www.ox.ac.uk/

CAPTURE THE FRACTURE® PARTNERSHIP

An IOF initiative, supported by Amgen and UCB in collaboration with the University of Oxford